

5軸制御立形 マシニングセンタ D800Z 導入

最大直径1000mm、重量1200kgの大物ワークに対応。



ワークの質量変化に影響されず、高精度な加工が可能。

重心変化が少ない傾斜軸構造

直径800mmのテーブルを傾斜面が下から支え、ワークの重心位置が必ず傾斜軸の回転中心の付近になる構造を採用しています。テーブルのたわみ量を最小限に抑えるだけでなく、剛性の高い軸受と鋳物構造、ダイレクトドライブモーターによる振動の少ない滑らかな回転が高精度を実現します。ワークを動かしても重心変化が少ないので、加工によるワークの質量変化の影響をほとんど受けません。

